

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
総合演習6④							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名			実務経験	
鍼灸学科・夜間部	3年	3期	野頭 智一				
分野区分	教育課程			講義形式	単位	コマ数	
専門分野	総合領域			座学	1	10	
科目概要							
疾患の特徴や症状に関する知識を定着させると共に、それらの情報から疾患を想起するためのトレーニングを実施し、鍼灸師として疾患の鑑別をする力を身につける。							
75							
目標							
一般目標(GIO) 本講義を学習することで達成されるべき目標		鍼灸師として疾患の鑑別が出来るようになるため、疾患の成因・病態生理と特徴から疾患を想起する力を身につける。					
到達目標(SBO) 一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)		<ol style="list-style-type: none"> 1. 疾患の原因について複数の選択肢から適切なものを選ぶことができる。 2. 疾患の成因・病態生理について複数の選択肢から適切なものを選ぶことができる。 3. 疾患の症状について複数の選択肢から適切なものを選ぶことができる。 4. 疾患の診断について複数の選択肢から適切なものを選ぶことができる。 5. 疾患の治療・予後について複数の選択肢から適切なものを選ぶことができる。 6. 疾患の特徴から疾患を想起し、疾患に関する複数の選択肢から適切なものを選ぶことができる。 					
53							
履修に必要な予備知識や技能							
解剖学・生理学の理解力 各疾患の原因、成因・病態生理、症状、診断、治療・予後の基礎知識							
教科書・参考書							
東洋療法学校協会編 臨床医学各論							
受講上の注意							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)	100						100

令和4年度 授業計画書(シラバス)

回数	授業内容	教科書	教材・持ち物
第1回	第8章 整形外科疾患	臨床医学各論p.121-192	教科書、筆記用具、配布資料
第2回	第8章 整形外科疾患	臨床医学各論p.121-192	教科書、筆記用具、配布資料
第3回	第8章 整形外科疾患	臨床医学各論p.121-192	教科書、筆記用具、配布資料
第4回	第11章 神経疾患	臨床医学各論p.235-274	教科書、筆記用具、配布資料
第5回	第11章 神経疾患	臨床医学各論p.235-274	教科書、筆記用具、配布資料
第6回	第1章 感染症	臨床医学各論p.1-20	教科書、筆記用具、配布資料
第7回	第4章 呼吸器疾患	臨床医学各論p.57-80	教科書、筆記用具、配布資料
第8回	第4章 呼吸器疾患	臨床医学各論p.57-80	教科書、筆記用具、配布資料
第9回	第12章 リウマチ性疾患・膠原病	臨床医学各論p.275-284	教科書、筆記用具、配布資料
第10回	定期試験	不要	筆記用具
実務経験と本講義との関連について			
メールアドレス			
nozu-t@nihonisen.ac.jp			

シラバスの記入について

実務経験

本科目に関連のある実務経験をお持ち場合は○を入力してください。
○の場合は下部の「実務経験と本講義の関連について」欄に詳細を入力いただきます。

科目概要

柔整師、鍼灸師になるにあたり、この授業の必要性や、概要について簡潔にご記入ください。
左記は今年度、記載いただいた内容を掲載しております。

目標

<一般目標>

本授業科目を履修することで期待される成果をご記入ください。

(例) ~できるようになるために、~の能力を修得する。

~できるようになるために、~の技術を身に付ける。

※[本校シラバス作成ガイドライン](#)をご確認ください。

<到達目標>

一般目標を達成するために、知識・技能・態度面においてどのようなことができるようになることが望ましいかをご記入ください。

・付番をして箇条書きでご記入ください。(1.、2.)

・具体的にご記入ください。(~ができる、~が言える)

・現実的な内容でご記入ください。→学生はSBOを読むことにより、その授業における学習のポイントをつかむことができます。

※[本校シラバス作成ガイドライン](#)をご確認ください。

履修に必要な予備知識や技能

科目の修得にあたり、必要な予備知識・技能・心構えなどをご記入ください。

教科書・参考書

授業で使用する教科書をご記入ください。

また、参考書がありましたらご記入ください。

受講上の注意

受講にあたり、予習、持ち物、服装、態度等、学生に伝えることがありましたらご記入ください。

成績評価方法

本授業の評価割合を合計が100になるように設定してください。

評価方法について詳細・留意点がある場合は下段の空欄に記載してください。

--

コマシラバス

<授業内容>

各回の授業スケジュールと内容の概要が分かるようにご記入ください。
小テストやチェックテストを行う場合も併せてご記入ください。

<教科書>

上段の「教科書・参考書」欄に記載した教材の該当ページを記入してください。

<教材・持ち物>

上記教材以外に用意するものがあれば記入してください。
白衣、患者着等もこちらに記入してください。

実務経験と本講義との関連について

※こちらは、上段の**実務経験**欄を○とした方のみご記入ください。
実務経験を活かして授業を行う際に、どのような実務経験を持つ教員が、どのような授業を行うかを記載します。実務経験の長短は不問で、過去の経験でも構いません。
(例)△△に3年間携わった実績を踏まえ、◆◆の実務者の観点から、○○について講義する。

メールアドレス

学生が授業で分からないとき等に質問できるようqihonisen.ac.jpのメールアドレスを記載いたします。

回	日付A
第1回	
第2回	
第3回	
第4回	
第5回	
第6回	
第7回	
第8回	
第9回	
第10回	

令和4年度 授業計画書(シラバス)

日付B	授業内容	変更点、変更理由
	第8章 整形外科疾患	
	第8章 整形外科疾患	
	第8章 整形外科疾患	
	第11章 神経疾患	
	第11章 神経疾患	
	第1章 感染症	
	第4章 呼吸器疾患	
	第4章 呼吸器疾患	
	第12章 リウマチ性疾患・膠原病	
	定期試験	